

かなり進行したむし歯

1才8ヶ月で受診された患者さんです。

むし歯には気が付いていたが、1才6ヶ月の健診でむし歯を指摘され、受診することになったとのこと。

歯が痛いといわなかったのですが、もう少ししてからと思っているうちに、どんどん歯が崩れてきたと言っておられました。

乳歯のむし歯の多くは、かなり深くまで進行しても、痛いということはほとんどありません。

ここが永久歯のむし歯との大きな違いです。

ここまで進行してしまうと、お預かりする小児歯科医ものんびり構えているわけには行きません。

治療も大変ですし、進行を少しでも抑えるために、母乳もおやつも全て禁止ということにもなりかねません。

少しでも不安があれば、早めに小児歯科の受診をお勧めします。

